

1. 質問事項 町民の意見要望に回答する仕組みについて

(要 旨)

総合体育館のアンケートのように池田町では様々な手段で町民の意見要望が集められていますが、それに対する回答場所や回答方法は異なっており、また、匿名であるため回答できないということもあるかと思えます。すでに芽室町や浦幌町で取り組まれています。例えば「施設にエアコンを付けて欲しい」という要望に対して、「予算が無いのでできません。」といったように、アンケートなどに協力してくれた方々に対して町の見解をホームページ上で掲載する仕組みをつくり、町民に広く回答するようにはいかがでしょうか。町長の所見を伺います。

答弁者 町長

2. 質問事項 町内物件の流動性向上について

(要 旨)

町内物件の流動性を高めることを目的に、移住定住、産業振興、空地空き家対策の視点から伺います。

1. 池田町産業活性化事業補助金の創業支援の中で家賃補助が行われていますが、過去に一度も使われたことのない状態です。家賃補助制度は場合によっては家賃の高止まりや、制度を期待しての物件の流動性停滞を招く原因になりうるものだと考えます。そのため本補助制度は廃止して、より積極的に事業物件を賃借、取得しやすくなる支援内容に改めるべきです。町長の所見を伺います。
2. 民間住宅建設促進事業について平成26年度から83戸が建設され、過去3年間では約3,600万円の補助金が投じられています。本補助金は建物について十分な供給量が確保された段階で縮小すべきものであると考えます。町としてはいつころまでにどれくらいの量を確保することを目指しているか、また本補助金の今後の見通しについてどのように考えているか町長の所見を伺います。
3. 長期にわたり定住する移住者、定住者のことを考えると戸建住宅の建設等に関する支援の充実が必要であると考えます。池田町が行っている住宅環境整備に関わる補助金で「池田町住宅取得応援奨励金」「池田町住宅等リフォーム促進奨励金」があるが、これらについて転入者が移住を目的とした際のリフォーム費用の拡充や子育て世帯が利用する際の補助拡充を行うことができれば、移住定住者の獲得と今後の空き家問題の解消の一助になると考えます。町として取組を始められないでしょうか。町長の所見を伺います。

答弁者 町長

3. 質問事項 町有施設の統廃合と、庁舎建設について

(要 旨)

町有施設の統廃合と庁舎建設について伺います。

1. 老朽化が進むいきがいセンターやふれあいセンターについて、建物の解体も含めて今後の在り方を考える必要にある時期です。町としてこれらの施設を今後どうしていこうと考えているか町長の所見を伺います。
 2. 現在池田町が町内に分散して維持管理している施設について計画的な統廃合による、管理コストを減らしていくことが今から必要であると考えます。町長の所見を伺います。
 3. 現在池田町が維持管理している老朽化が進む施設の状況を鑑みるに、役場庁舎の建設に合わせて新たな庁舎に各施設の機能統合を行い、コンパクト化を進めることが分散した各施設を修繕して管理していくよりも良いものと考えます。庁舎建設は検討から建設まで長い時間を要すると思うので、今時点から役場庁舎建設と町有施設の廃止統合にかかわる検討を進めていく必要があると考えます。町長の所見を伺います。
-

答弁者 町長